

平成 23 年度市民意識調査のお願い

あなたの声をお聞かせください

日ごろは、市政にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

市では、総合計画に基づき「人・地域・自然が調和した交流都市」を目指して計画を進めているところです。

市民意識調査は、市民の皆さんから市のこれまでの取り組みに対する評価をいただくとともに、これからのまちづくりに対する考えをお聞きし、今後の市政運営の基礎資料とするものです。調査結果は、今後の施策の達成度を測る指標とし、市民の皆さんに満足していただける市政の実現に向けて活用していきます。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査は無記名で行い、その結果は統計的なデータとして処理しますので、個人が特定されることはありません。

平成 23 年 12 月 恵那市長 可知 義明

記

- | | |
|----------|---|
| 1 対象となる方 | 20 歳以上の市民の皆さんの中から 2,500 人を無作為抽出いたしました。 |
| 2 回収方法 | 同封の返信用封筒に調査票を入れてご返送願います。
なお、返信用封筒に住所・氏名の記入は不要です。 |
| 3 回答期限 | 平成 23 年 12 月 19 日（月）までに郵便ポストに投函してください。 |

■問い合わせ先

この調査について、ご不明な点などがありましたら、こちらまでお問い合わせください。

◎恵那市役所企画部企画課（担当：福平・交告）

〒509-7292 恵那市長島町正家一丁目 1 番地 1

電話 0573-26-2111（内線331・332）

【記入にあたってのお願い】

- 1 ご回答は、できる限り宛名のご本人にお願いします。事情によって、ご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。（抽出時期の関係で、抽出後に転出やお亡くなりになった方宛の場合がございます。ご理解いただき、ご容赦ください。）
- 2 各項目について、あなた自身が思ったこと、行っていることなどをお答えください。
- 3 ご回答は、各設問の指示に従ってください。「その他」を選ばれたときは、お手数ですが、質問欄のカッコの中に内容を簡単にお書きください。

【個人情報の取り扱いについて】

- 1 調査票は無記名でお答えいただき、調査結果は数字で統計的に処理しますので、個人にご迷惑をかけることはありません。
- 2 調査結果は、調査目的意外に使用することはありません。

【調査票の返信】

ご記入後は、同封の返信用の封筒に入れて、12月19日（月）までに、切手を貼らずに、ポストへ投函してください。

あなた自身についてお尋ねします。

(あてはまる番号に○を付けてください。12月1日現在で回答してください。)

問 1. あなたの性別は次のどちらですか。

1. 男 2. 女

問 2. あなたの年齢は次のどの区分に該当しますか。

1. 20～29 歳 4. 50～59 歳
2. 30～39 歳 5. 60～69 歳
3. 40～49 歳 6. 70 歳以上

問 3. あなたのお住まいは、どの地区にありますか。

1. 大井町 8. 飯地町
2. 長島町 9. 岩村町
3. 東野 10. 山岡町
4. 三郷町 11. 明智町
5. 武並町 12. 串原
6. 笠置町 13. 上矢作町
7. 中野方町

問 4. あなたの職業は、次のうちどれに該当しますか。

1. 農林漁業
2. 会社員、団体職員
3. 自営業（商業・サービス業）
4. 自営業（製造業・建設業）
5. 公務員
6. パート・アルバイト
7. 家事専業
8. 学生
9. 無職
10. その他

問 5. あなたの恵那市での居住年数（通算）は、何年になりますか。

1. 1 年未満 4. 10～14 年
2. 1～4 年 5. 15～19 年
3. 5～9 年 6. 20 年以上

問 6. あなたのお住まいの形態は、次のうちどれにあたりますか。

1. 1 戸建て（持ち家）
2. 1 戸建て（借家）
3. 民間アパート・マンション
4. 市営住宅・雇用促進住宅など
5. 社宅・寮
6. その他（ ）

問 7. あなたの同居している家族構成は、次のうちどれですか。

1. 単身
2. 夫婦（子どもなし）
3. 親子（2 世代）
4. 親・子・孫（3 世代）
5. その他（ ）

問 8. あなたの同居家族に次の方はいますか。

1. 就学前（0～5 歳）
2. 小学生
3. 中学生
4. 65 歳以上

2. 市政に対する現状の評価と今後の期待

問9		満 足 度					重 要 度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	高い	やや高い	どちらともいえない	やや低い	低い
「1」～「57」のすべての項目について 『満足度』の1～5の中から1つに○印 『重要度』の1～5の中から1つに○印 を付けてください											
健康福祉	1 保育サービス・子育て支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	2 健康診断・相談、保健予防	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	3 地域の助け合いによる福祉活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	4 生活支援・介護など高齢者福祉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	5 障がい者(児)への福祉サービス	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	6 医療機関(病院・診療所)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	7 緊急医療体制(夜間・休日・救急)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
生活環境	8 山林や河川などの自然環境の保全	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	9 まち並み・景観の保全と整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	10 公園・緑地など憩いの場	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	11 移住・定住の支援対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	12 市営住宅の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	13 地震・災害に対する安心感	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	14 消防体制(署の配置など)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	15 防犯・治安などの安心感	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	16 上水道・簡易水道の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	17 下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	18 し尿収集と処理サービス	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	19 大気汚染・騒音・水質など公害対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	20 ごみ収集と処理サービス	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	21 ごみ減量化と資源リサイクル化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	22 自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
都市・交流基盤	23 幹線道路(国道・県道など)の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	24 身近な市道・生活道路の整備、維持管理	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	25 段差や道幅など歩道の安全性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	26 JR中央線の便利さ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	27 明知鉄道の便利さ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	28 バスの便利さ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	29 情報通信環境の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

「1」～「57」のすべての項目について 『満足度』の1～5の中から1つに○印 『重要度』の1～5の中から1つに○印 を付けてください		満 足 度					重 要 度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	高い	やや高い	どちらともいえない	やや低い	低い
産業振興	30 買い物の便利さ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	31 商店街のにぎわい	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	32 工業の振興対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	33 新しい分野の起業家支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	34 農業の振興対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	35 林業(里山・山林)保全と振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	36 魅力ある働く場の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	37 観光施設と誘客PR	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
教育・文化	38 小中学校における教育	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	39 生涯学習施設の数と設備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	40 生涯学習情報・出前講座メニューの量	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	41 図書館(室)の設備と蔵書数	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	42 学校・地域・家庭の連携	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	43 文化・芸術活動の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	44 文化財の保存・活用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	45 体育施設の数と設備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
住民参加	46 地域コミュニティー活動の支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	47 市民団体やNPOなどの活発化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	48 市政に関する市民参加の機会	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	49 市政への市民の意見の反映	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	50 広報による市情報の提供と公開	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	51 市ホームページの内容やデザイン	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	52 男女共同参画の取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	53 在住外国人との交流や国際交流の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	54 インターネットでの申請など利便性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	55 受付・窓口などでの市職員の対応	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	56 健全な財政運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	57 行政改革の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

3. 地域の医療体制についてお尋ねします

問 10 あなたが日頃よく利用している医療機関※はどれですか。

該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

1. 市内の公立病院（市立恵那病院・国保上矢作病院）
2. 市内の公立診療所（国保三郷診療所・国保飯地診療所・国保岩村診療所・国保山岡診療所・国保串原診療所・国保上矢作歯科診療所）
3. 市内の民間の医療機関
4. 市外の医療機関
5. 特に決めていない

※「日頃よく利用している医療機関」とは、普段は健康でも年に何度か利用する医療機関や、慢性の病気などで定期的に利用している医療機関のことです。

問 11 問 10 で選択した医療機関を選ぶ際に参考となった情報はどれですか。

該当する番号を2つまで選んで○を付けてください。

1. 家族・友人・知人からの情報
2. 保健センターなどの行政機関で得た情報
3. 医師の紹介・意見などを受けた
4. インターネット上のホームページからの情報
5. その他（ ）
6. 特にない

問 12 より一層の安心・安全な医療体制をつくるために、取り組んで欲しい課題は何ですか。

重点的に取り組んで欲しい課題の番号を1位～3位まで記載してください。

1 位（ ） 2 位（ ） 3 位（ ）

1. 予防医療（特定健診・健康診断・がん検診など）の充実
2. 在宅医療の充実（訪問看護・訪問リハビリテーション・訪問診療など）
3. 産婦人科の充実
4. 救急医療の充実
5. 小児科の充実
6. 心の健康に対する医療（メンタルヘルスケア）の充実
7. 生涯を通して身近に相談できるような、かかりつけ医の普及
8. 医療機関に関する情報提供の充実
9. 適切な医療機関にスムーズに転院できる体制（医療機関同士の連携）の充実
10. その他（ ）

問 13 今後、市内の公立病院には主にどんな役割を担って（強化して）ほしいと思いますか。

該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

1. 現在の診療科※の充実・強化
2. 産婦人科の設置・小児科の強化
3. 診療科の増設や専門診療の機能の強化
4. 他の医療機関との連携の強化
5. 特定健診・がん検診など病気の早期発見の場としての機能の強化
6. 夜間・休日診療体制の強化
7. 最新の医療機器の導入による高度な医療の提供
8. 特になし
9. その他（ ）

※「現在の診療科」は次のとおりです。

市立恵那病院では、内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・老年内科・外科・呼吸器外科・消化器外科・肛門外科・乳腺外科・整形外科・小児科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・救急科。

国保上矢作病院では、内科・呼吸器内科・消化器内科・外科・呼吸器外科・消化器外科・肛門外科・整形外科・小児科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科。

問 14 老朽化している市立恵那病院を再整備することを計画しています。その際、特に重点的に整備すべき内容を挙げてください。

該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

1. 救急医療機能の整備
2. リハビリテーション施設の整備
3. 訪問看護ステーションの整備
4. 病気の早期発見と保健指導ができる健康管理施設の整備
5. 災害時の拠点となる施設の整備
6. 介護との連携ができる施設
7. 病院への交通アクセス
8. 診療科の充実（診療科をご記入ください。[）
9. その他特に重点的に整備すべき内容がございましたらご記入ください。
（ ）

4. 生涯学習についてお尋ねします

問 15 市では、生涯学習都市「三学のまち恵那」宣言をしましたが、「市民三学運動」（①読書に親しみ ②学びを広げ ③学んだことを地域に生かす）を知っていますか。

該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

1. 知っている
2. 聞いたことがある
3. 知らない

問 16 市では、コミュニティセンターが行う市民講座や市民三学地域塾などを通して、学ぶ機会を数多く提供できるよう努めています。あなたは、「生涯学習講座」としてどのようなものがあれば受講したいと思いますか。

該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 趣味的なもの（デッサン、絵画など）
2. 教養的なもの（日本の世界遺産、文化財など）
3. 健康・スポーツ（健康法、ジョギング、ウォーキングなど）
4. 自然体験（身近な草花観察など）
5. 必要ない
6. その他（ ）

問 17 あなたは、これまでに学んだことや経験、技術を生かしてボランティア活動やまちづくり活動などを行いたいと思いますか。

次の中から1つ選んで○を付けてください。

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 行いたい | 2. 行いたくない |
|---------|-----------|



《行いたいと答えた方》

どのような活動をしたいですか。

1. 高齢者支援活動
2. 子育て支援活動
3. 防災・防犯活動
4. 健康・スポーツ活動
5. その他（ ）

5. 市議会本会議についてお尋ねします

問 18 市議会では議会だより（年４回発行）や議事録、ケーブルテレビによる録画放送などで情報の発信を行っています。どのような方法で議会に関する情報を得ていますか。

該当する番号を2つまで選んで○を付けてください。

1. 議会だより
2. 市議会のホームページ
3. ケーブルテレビでの放送
4. 議員個人のホームページやお便りなど
5. 情報は得ていない
6. その他（ ）

問 19 今後、多くの方が議会に関心を持っていただくため、本会議の様子を映像で公開していく計画をしていますが、どのような方法による公開がよいと思いますか。

該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

1. ケーブルテレビによる放送
2. インターネットによる配信
3. その他（ ）

6. 今後の居住意向についてお尋ねします

問 20 あなたは今後も恵那市で暮らしたいですか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

1・3を選択した場合は、理由もお願いします。該当する番号を2つ選んで○を付けてください。

1. ずっと恵那市で暮らしたい（いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合を含む）
2. 何ともいえない（わからない）
3. 市外で暮らしたい

《1を選んだ方》

恵那市で暮らしたい理由は何？

1. 家・土地があるから
2. 地域・人になじみがあるから
3. 日常生活が便利だから
4. 居住環境が良いから
5. 仕事があるから
6. 通勤・通学が便利だから
7. その他（ ）

《3を選んだ方》

恵那市以外で暮らしたい理由は何？

1. 家・土地が取得しにくいから
2. 地域・人になじめないから
3. 日常生活が不便だから
4. 居住環境が悪いから
5. やりたい仕事がないから
6. 通勤・通学に不便だから
7. その他（ ）

7. 恵那市のまちづくりについて自由な意見をお聞かせください

これからの恵那市のまちづくりのために、意見や提案（アイデア）をお持ちでしたら、どんなことでも結構ですので、自由に記入してください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

調査結果は、施策の達成度を測る指標や施策の企画立案などの基礎資料とし、市民の皆さんに満足していただける市政の実現に向けて活用していきます。

調査票は返信用封筒（切手不要）に入れ、12月19日（月）までにお近くのポストへ投函してください。